

女性社員の活躍を推進するための課題



日本生産性本部（東京・渋谷）がまとめた企業
の女性社員育成に関する
調査で、女性の活躍を促
すための課題として8割
弱が「女性社員の意識」
を挙げた。管理職の理解
や家事への配慮より、ま
ずは本人の意識次第と考
える企業が多いようだ。
男性の上司に課題を聞く
設問では「昇進や昇格へ
の意欲が乏しい」との回
答が目立った。

「企業で女性が活躍」への課題 「女性社員の意識」8割弱

女性の活躍を促すため
の課題は「女性社員の意
識」が76・2%で「管理
職の理解・関心が薄い」
(58・7%)などを上回
った。「女性の意識」を
よる仕事評価意識が高ま
る」（27・5%）といっ
た。一方、女性社員の活躍
を推進した効果について
は「創造性・革新性にあ
る事業展開ができる」（29
・4%）「業績や実績に

民間調査

課題とした男性上司に具
体的な内容を聞くと「昇
進・昇格への意欲の乏し
さ」（69・8%）「難し
い課題を出す」と取返され
やすい」（49・0%）な
らから回答を得た。

調査は上場・非上場の
企業3000社の人事担
当者などに実施。200
9年7～8月に129社
から回答を得た。